



ふれあい 放水路

1998
(平成10年)
第51号
6月



平成10年 5月30日 島根県総合防災訓練(木次町の斐伊川河川敷)

出雲結

出雲地方には川底が高い砂河川が多く、洪水により堤防が決壊すると、川底より地盤が低い平野へ水が流れ込みます。このため、決壊した堤防の応急処置として、水流と砂とを巧みに利用したこの地方独特の水防工法「出雲結」が古くから用いられてきました。

出雲結は、まず決壊箇所に長い丸太を三角形に組み立て、川側に木の枝や竹などを張り付け、その前に土のうを積みみます。次に大勢で一斉に川底をかき回し、水流を利用して出雲結に砂を溜め、水をせき止めます。

この工法は「居相撲結」とも言われ、今から約二千年前、相撲の祖である野見宿禰が考案したものと伝えられています。宿禰は、居相撲（座り相撲）というものは容易に後ろに倒れないということから、その型にならって丸太を組み合わせ、砂河川の水止めに成功したということです。

昭和九年、十八年、二十年の洪水時にも実際にこの工法が用いられ、現在も毎年水防演習で訓練が行われています。

平成9年度の埋蔵文化財発掘調査結果

平成9年度の埋蔵文化財発掘調査は、古志本郷遺跡・三田谷Ⅰ遺跡・権現山石切場跡・上塩治横穴群・只谷間府など、約4.8haを調査しました。

ただにまぶ 只谷間府(間府川)

江戸時代に作られた只谷間府(トンネル)の調査を行いました。明かり取りと砂を取るための穴が1ヶ所確認されました。

ごんげんやま 権現山石切場遺跡

半分地区の権現山で石を切り出した跡が見つかりました。また、五輪塔の未完成品が見つかりました。



※五輪塔とは亡くなった人の供養・墓石などとして作られた石製の塔です。五輪は空輪・風輪・火輪・水輪・地輪と呼ばれる5つを指しています。

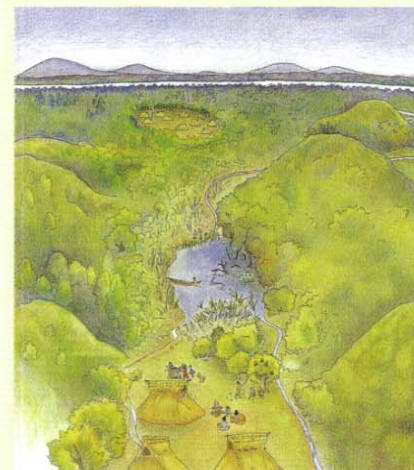
かみえん や よこあなくん 上塩治横穴群

18・19・38支群で須恵器や土師器などが出土しました。



▲須恵器

縄文時代の三田谷周辺(想像図)



当時、この辺りは小さな沼地があり、近くを流れる神戸川とつながっていたようです。

さんただにいち 三田谷Ⅰ遺跡

縄文時代後期(3000年~4000年前頃)の丸木舟がほぼ完全な状態で発見されました(島根県内では4例目)。また、弥生時代の方形周溝墓が県内では初めて発見されました。



▲丸木舟



▲方形周溝墓

その他に耳栓(耳飾り)・土偶・ドングリの貯蔵穴が見つかりました。※縄文時代の人々は、魚・貝などの海の幸や、イノシシ・鳥・木の実などの山の幸を食料に暮らしていました。貯蔵穴は、秋に拾い集めたドングリを水漬けにして保存食として蓄えるものです。獲物の捕れない冬場の貴重な食料だったことでしょう。

こしほんごう 古志本郷遺跡

弥生時代中期~後期(1~2世紀)の竪穴式住居7棟と環壕が見つかりました。また、古墳時代や江戸時代の井戸なども見つかりました。



※環壕とは外敵の進入をふせぐために集落の周りに掘った溝のことです。

ふれあい放水路

通信

公民館からこんにちは

朝山公民館

朝山地区には出雲市の最高峰王院山があり、新緑の山々が連なり、出雲市でも最も面積が広く、中心を神戸川の清流が流れ、風光明媚なところです。世帯数は五四七戸、人口二、二九四人の中山間地です。高齢化率二五・二六％は市内でもトップクラスです。見方を変えますと高齢者が住みやすい長寿の里ともいえます。

朝山公民館は幼稚園との複合施設として四月に竣工しました。両施設のそれぞれのねらいを尊重しつつ協力することが大切です。

昨年の夏には『あじさいの会』が主催（公民館共催）してお年寄りが竹を切り、お父さん方が運び、筏を組み親・子・孫の三世代が筏に乗って川下りの『親水イベント』をしました。

今までは「川は汚い、危険だ」といって川遊びを禁じていましたが、流域住民の協力により昔の川によみがえろうとしています。私たちはこの豊かな自然を守り次の世代に引き継ぐ活動に取り組みたいとおもいます。

（朝山公民館長

吉田貞男）



▲朝山公民館スタッフのみなさん

緑豊かな街を

都市緑化推進記念植樹祭

JR出雲市駅の南側、出雲市塩冶町の赤川沿いに整備された「茜公園」で、五月六日「緑化推進記念植樹祭」が開催されました。

緑豊かな潤いのある街づくりを進めようと、建設省、島根県、出雲市が共催して行ったもので、今回で三回目となります。

この日は出雲市長をはじめ、地元代表の方々など関係者の出席のもと、塩冶幼稚園児のみなさんと共に、放水路工事施工業者でつくる「斐伊川放水路安全協議会」が提供した十本を含む全二十本の桜を（ソメイヨシノ）の苗木が植えられました。



▲赤川沿いに新しい憩いの場ができました。満開の桜が咲く日が楽しみです。

斐伊川放水路の工事実施状況



（平成10年6月以降の発注工事）

工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 下流部用地管理工事	大和建設(株)	自 H10年6月6日 至 H10年9月30日
斐伊川放水路管理作業	(株)トガノ建設	自 H10年6月11日 至 H10年12月15日
斐伊川放水路 GS立木処理事業	出雲市森林組合	自 H10年6月6日 至 H11年3月31日



**建設省中国地方建設局
出雲工事事務所**
〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。
問い合わせ先：ふれあい放水路担当
放水路工事室 建設専門官

7月1日▶31日 河川愛護月間

7月7日は川の日です 水辺にやすらぎ 心のゆとり